

プロポーザル方式における審査の項目

	評価項目	評価の視点	配点
組織評価	①経営規模	経営規模の妥当性	10
	②業務遂行力	業務遂行体制の妥当性	10
	③業務執行技術力	当該業務を遂行するために必要な知識・経験	10
	④実施体制	適切な業務を提供できる実施体制か	10
	⑤担当者評価	担当者の経験や実績等	10
提案内容評価	①ALTの質・資質および採用体制	必要な語学力（英語指導能力）、教育的背景、人間性を持つ人材を確保・採用できる基準やプロセスが明確か。	20
	②研修・指導体制（導入研修・継続的研修）	配置前の事前研修や、日本の学校教育・学習指導要領に関する知識、指導法のスキルアップに向けたフォローアップ研修が充実しているか。	20
	③ALTへのバックアップ・生活支援体制	住居・生活面のサポート、メンタルヘルスケア、緊急時対応など、ALTが安定して勤務を継続できる環境整備がなされているか。	20
	④学校・教員との連携・協働指導の提案	日本人英語教員との良好なコミュニケーションやチームティーチングを円滑に進めるための具体的な工夫・提案があるか。	20
	⑤指導カリキュラム・教材・授業づくりの工夫	各校の指導計画に応じた授業提案、魅力的な教材の準備、児童・生徒の学習意欲を高める具体的な指導工夫があるか。	20
	⑥授業外・地域における国際理解教育・交流への貢献	放課後学習、英検受検対策、地域イベントや異文化理解行事への参加など、学校全体や地域への貢献策があるか。	10
	⑦労務管理・雇用管理の適正性および法的遵守	派遣法・労働法規の遵守、代替要員（欠勤時の対応）の迅速な補充体制、適切な給与・雇用条件が提示されているか。	10
	⑧緊急時・リスクマネジメント体制	災害、感染症流行、事故、トラブル発生時などにおける連絡・対応マニュアルや危機管理体制が整備されているか。	10

	⑨教育委員会・学校との連絡調整体制	専任のコーディネーター（エリアマネージャー等）の配置状況、定期的な巡回・打ち合わせ体制が確保されているか。	10
	⑩地域特性への理解および独自の独自提案（付加価値）	自治体の教育目標や地域課題（ICT活用、幼保小中連携など）を捉えた独自の施策や、付加価値の高い創意工夫・独自提案が含まれているか。	10
合 計			

●各委員の持ち点 200点

●評価基準

配点 20 20：優れている 16：やや優れている 12：普通
8：やや劣っている 4：劣っている 0：未記載等
配点 10 10：優れている 8：やや優れている 6：普通
4：やや劣っている 2：劣っている 0：未記載等

●出席委員全員の点数を合計した総合計得点が、最も高い事業者を候補者とする。ただし、合計得点が基準点（全体の60点＜120点＞）に満たない場合は、選定しない。